

HIGASHIKAWA
THE TOWN OF
PHOTOGRAPHY

「写真の町」ひがしかわ 株主制度について

北海道東川町

平成28年2月11日(木)
品川インターナショナルホール



東川町の人口8,110人(平成28年1月末日)
参考:H7国調7,211人 H12国調7,671人
H17国調7,701人 H22国調7,859人

北海道 上川郡 東川町



旭川空港から車で15分
JR旭川駅から車で30分



2

おいしい水、うまい空気、豊かな大地



3

「写真の町」

東川の未来を共に創る株主制度

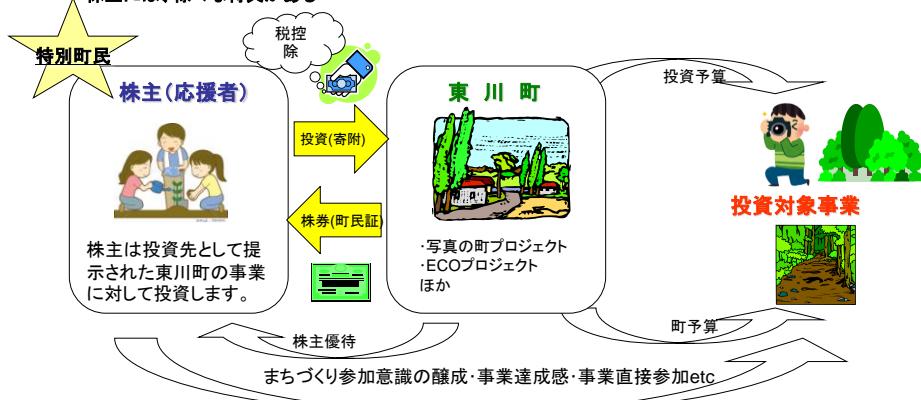
- ひがしかわ株主制度=「東川の未来を共に創造する株主制度」
- 東川町を応援する人が、町が掲げる「ECOプロジェクト(森づくり)」等の7つの社会的投資事業に対して投資。
- 投資目標を達成した事業は町が実施。



4

参加の仕組み

- 町に投資頂いた方 = 町の株主(実施される事業に直接参加可能) = 特別町民(町外の株主)
- 投資された事業は実施目標金額に達すると、町が事業実施
- 投資はふるさと納税における寄付として扱われる
- 株主には、様々な特典がある



町の成長と価値を高め、東川町の応援者と交流人口の増加へと繋げる。

5

投資対象事業

【写真の町プロジェクト】

- ・写真の町整備事業(目標金額2億円)
- ・オーナーズハウス建設(〃 3千万円)
- ・写真甲子園映画化事業(〃 1億2千万円)



【イヨト プロジェクト】

- ・自然散策路整備事業(目標金額50万円)
- ・ひがしかわワイン事業(目標金額50万円)

事業実施



【ECO プロジェクト】

- ・水と環境を守る森づくり事業(目標金額50万円)

事業実施



【こども プロジェクト】

- ・オリンピック選手育成(目標金額500万円)

事業実施

6

株主の特典1



町外の株主には
「特別町民認定書」
も贈呈

株主全員に株主証を贈呈
株主証を提示すると様々な特典が受けられる。

株主優待価格で利用可能な施設の一例

7

株主の特典2



株主さんのための宿泊施設 ふるさと交流センター



株主同士が集えるサロン



1万円以上の投資で年6泊まで無料で宿泊可能な施設

8

株主の特典3(株主限定企画)

水と環境を守る森づくり事業

ECOプロジェクト:水と環境を守る森づくり事業

H27は株主総会を同時に開催



東川deエコ事業
(H21、22、23、24、25、26実施)
(H27年10月18日実施)
町内外の株主へ案内
・町民との交流
・歓迎昼食会
・陶芸等体験

植樹に参加した株主は、
自分で植樹した木々の
成長に興味を持つことで、
東川との心の繋がりが
作られる

株主の特典4(株主限定企画)

ひがしかわ株主ファーム

●農業の町として出来秋には、いちばん大地の恵みを味わっていただく。

●稻やじゃがいも等の成長をお知らせし、オーナーとして収穫時期までの楽しみを感じてもらう。

●株主ファーム通信を年5回発行し、遠方にお住まいの方にも東川町を身近に感じてもらう。



株主ファーム通信 第1号
2015.6.3発行

オーナーのみなさまへ

この度は、株主ファームにお申込みを頂きましてありがとうございます！
株主ファームをはじめての年になりますが、毎年ご好評をいただきましてありがとうございます。
9月下旬にはおいしい収穫、10月下旬には新鮮野菜セレクションを開催いたします。
それまでの間、月一回程度「株主ファーム通信」をお届けしますので、お楽しみください！

「株主の田んぼ」をご紹介します！！



10

株主の特典5 (株主限定企画)

ひがしかわワイン

● 東川町の天然酵母を使用し、純ひがしかわ産にこだわり生産

● 平成25年から中澤一行氏（ナカザワヴィンヤード/岩見沢市）、ブルース・ガットラブ氏（10Rワイナリー/岩見沢市）の栽培指導を受け栽培し、収穫した葡萄（セイベル）を10Rワイナリーで醸造しています。

● ワイン通信の発行と、少量生産で株主でなければ購入できないこととした



投資の実績

■「写真の町」ひがしかわ株主情報

▼報道資料データ

申込者数		
個人	法人	合計
8,108件	121件	8,229件

▼WEBサイトデータ・内部データ

10代	20代	30代
1人	208人	1,185人
40代	50代	60代
1,895人	1,262人	1,295人
70代	平均年齢	
2,240人		68.0才

平均投資額 24,470円/件
特別町民 821人

利用件数 利用率
ゆうちょ銀行 3,308件 38.0%

JAL/パンク 186件 2.1%

現金 1,951件 22.4%

Yahoo!公金 3,262件 37.5%

希望件数	希望率
情報公開	3,644件 33.9%
東川土産	8,985件 83.5%
10,653人	投資区分(入金済み)
10株未満	10株以上 30株以上 50株以上
1,060人	7,699人 1,472人 452人
10.0%	72.0% 13.8% 4.2%

投資予定期							
合計	写真の町	オーナーズ	オリビック 安田侃ミニューム	水と環境	自然農法	東川ワイン	写真甲子園
金額	201,364,000円	52,518,000円	17,369,000円	23,670,000円	12,444,000円	56,145,000円	16,047,000円
株数	201,364株	52,516株	17,369株	23,670株	12,444株	56,145株	16,047株
件数		4,286件	1,572件	2,036件	385件	4,419件	1,688件
一件平均		12,253円/件	11,049円/件	11,828円/件	32,322円/件	12,705円/件	9,507円/件
							10,411円/件
							32,022円/件

※複数投資をカウント

投資額(入金済み)							
合計	写真の町	オーナーズ	オリビック 安田侃ミニューム	水と環境	自然農法	東川ワイン	写真甲子園
投資額	192,486,000円	51,356,000円	16,782,000円	22,517,000円	12,405,000円	54,273,000円	15,603,000円
株数	192,486株	51,356株	16,782株	22,517株	12,405株	54,273株	15,603株
件数		4,286件	1,572件	2,036件	385件	4,419件	1,688件
一件平均		12,253円/件	11,049円/件	11,828円/件	32,322円/件	12,705円/件	9,507円/件
							10,411円/件
							32,022円/件

地区	北海道	東北	関東	中部・東海	
株主数	2,426人	153人	3,141人	686人	
保有株数	77,847株	2,625株	68,382株	14,675株	
地区	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
株主数	1,042人	150人	60人	257人	
保有株数	20,227株	3,001株	1,337株	4,392株	

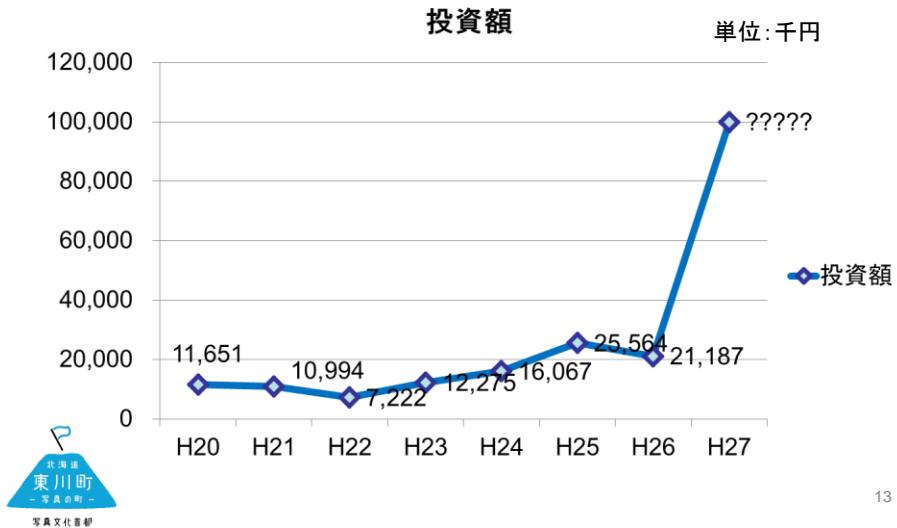
※株主数には法人も含まれておりますが、株主数を表す際には「人」で表示します。

※1人を実人数1人としてカウントしています。

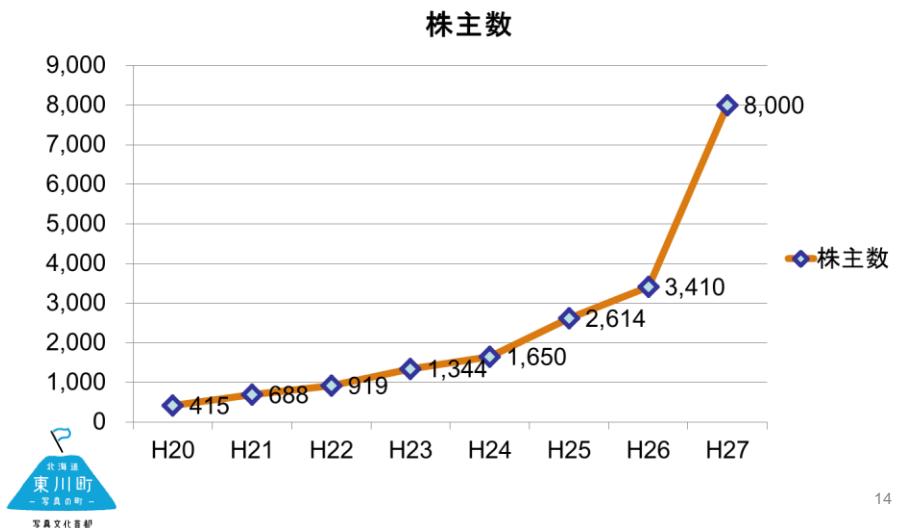
2016年1月31日

現在 12

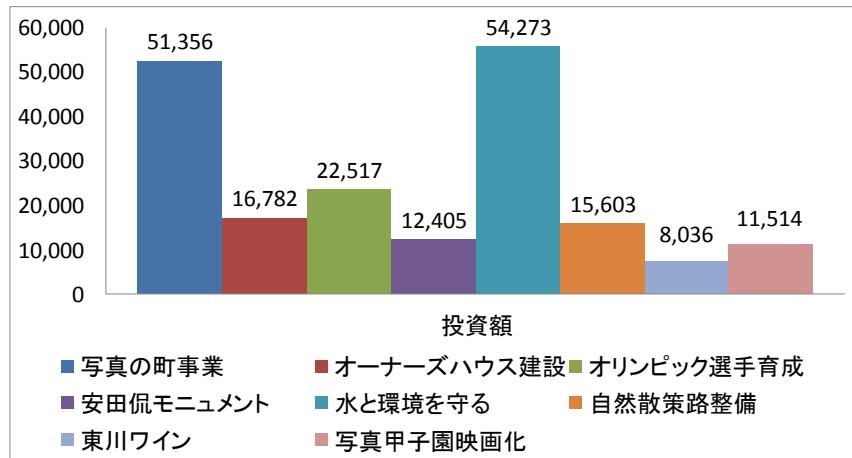
平成20年～平成27年度までの 年度別投資実績推移



平成20年～平成27年度までの 株主数推移



事業別投資実績



15

事業の実施例

安田侃モニュメント整備事業



「帰門」(きもん)
素材:ブロンズ



「意心帰」(いしんき)
素材:白大理石

16

事業の実施例 自然散策路整備事業



17

お礼の品



縫い目のない 靴下。



6点 セット



東川町のイメージを大切に

東川産TKGセット（たまごかけごはんセット）



18

ご清聴ありがとうございました。





青森県弘前市



弘前市への「ふるさと納税」心からお待ちしています。 TEL 0172-35-1194



弘前市のふるさと納税の基本的な考え方

弘前でしか
『見ることができない』、『体験できない』
「コト」の提供

弘前市への「ふるさと納税」心からお待ちしています。 TEL 0172-35-1194

弘前城天守が動く！石垣普請応援コース



弘前市への「ふるさと納税」心からお待ちしています。 TEL 0172-35-1194

青森県弘前市



弘前市への「ふるさと納税」心からお待ちしています。 TEL 0172-35-1194

青森県弘前市

内濠特別内覧会



弘前市への「ふるさと納税」心からお待ちしています。 TEL 0172-35-1194

青森県弘前市



弘前市への「ふるさと納税」心からお待ちしています。 TEL 0172-35-1194

青森県弘前市

弘前城天守曳屋



弘前市への「ふるさと納税」心からお待ちしています。 TEL 0172-35-1194

弘前市の体験型の特典

普段できない体験
できないだろうと思っている体験を
誰よりも早く体験してもらう



弘前市へふるさと納税してよかったです

弘前市への「ふるさと納税」心からお待ちしています。 TEL 0172-35-1194

弘前城石垣マルチ・プロジェクション



弘前市への「ふるさと納税」心からお待ちしています。 TEL 0172-35-1194

青森県弘前市



弘前市への「ふるさと納税」心からお待ちしています。 TEL 0172-35-1194

青森県弘前市

弘前市への「ふるさと納税」 心からお待ちしています！

【お問い合わせ先】

弘前市 経営戦略部 広聴広報課

シティプロモーション担当 相馬 または 滝谷 まで

TEL 0172-35-1194 FAX 0172-35-0080
URL <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/>

ふるさと岩手応援寄付について

岩手県総務部税務課

1

ふるさと岩手応援寄付の使い道

- ① 自然環境保護
- ② 伝統文化や芸術文化
- ③ 人材育成・子育て支援
- ④ 安全・安心な生活
- ⑤ いわて国体
- ⑥ 災害復旧等対策
- ⑦ 「いわての学び希望基金」

2

いわての学び希望基金

- 震災遺児・孤児のための給付金事業
- 被災地の子どもたちの修学支援・部活動支援

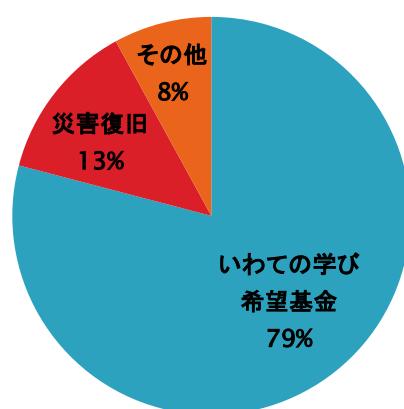
など



3

使途別寄附実績(H26)

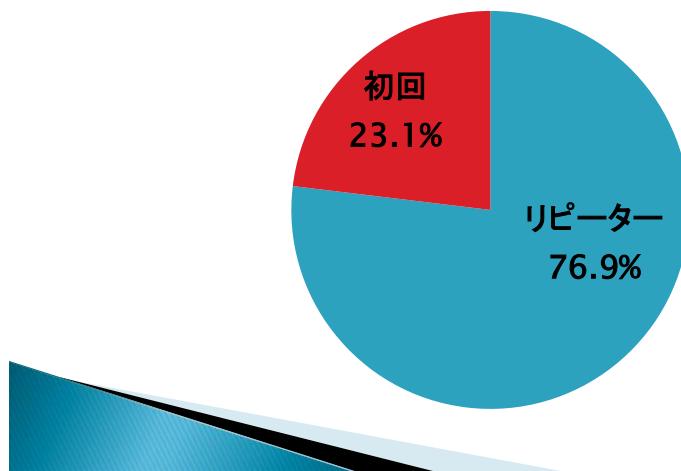
件数ベース



4

リピーターの割合(H26)

件数ベース

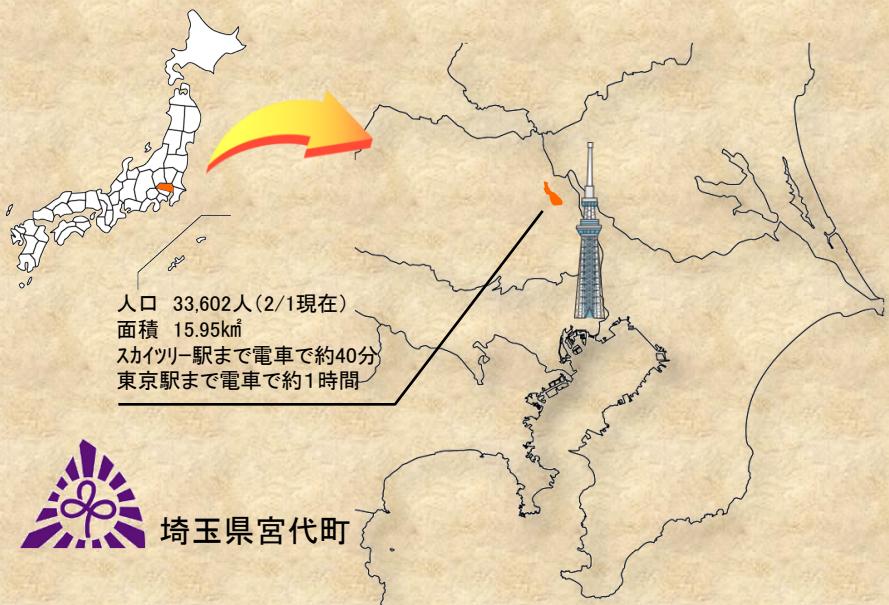


5

ひと・活動・地域をつなぐ

宮代町

宮代町の概要



市民活動団体

補助

メニューを提示



事業概要について



トラスト祭開催！



トラスト地整備前



トラスト地整備後



下草刈り&自然観察会

町のホームページより

寄付でこの活動を応援しませんか



代表者の想い

里山守り隊 木本橋季雄さん
東武線に乗って、春日部から北春日部駅を過ぎ、姫宮駅あたりになると、車窓から見える風景が変わることに気づくと思います。田や畑が多くなるだけでなく、屋敷林などの緑が多くなります。屋敷林はかつて人々の生活循環の一部であり、コナやクヌギ、シデなどが多く生えていました。今は「里山」と言っています。

今では、エネルギーはガスや電気等が中心になり、里山の木や落ち葉を利用することなくなりました。そのため、人は手入れをしなり、里山は荒れてしまうようになりました。人の手でつくり、人の手が入って存在していたのに、管理しなくなると、すぐに荒れてしまいます。そうすると、その里山と共に生活をしていた生きものたちはどうなるでしょう。私たち人々にとって、里山の緑とその空間は、きっとささくれる場所ではないでしょうか。

私たち(里山守り隊)は、さいたま緑のトラスト5号地として取得した里山(山崎山)の素晴らしい自然環境を、孫や子に残すべく、下草刈りや間伐、種樹、落ち葉掃き、ゴミ拾いなど保全・保護活動を毎月し

登録日2013/08/07 **募集期間**2013/08/07 ~ 2013/11/30 **募集終了**

応援してもらいたい活動
山崎山トラスト地(里山)整備・保全活動

団体名 宮代町・里山守り隊

応援をいただいた活動の結果
775名の方より9,394,000円の寄附をいただきました。
お寄せいただきました寄付金は、今年度実施する山崎山トラスト地(里山)整備及び今後の保全等の経費に活用させていただきます。応援をいただきました皆様に心よりお礼を申し上げます。なお、里山の整備や保全活動の様子は、後日ニュースレターでお知らせします。

活動内容
山崎山は貴重な原風景を後世に残す目的で平成13年に埼玉県トラスト保全第5号地に指定されました。里山守り隊とは、トラスト地指定以降、毎月山崎山トラスト地の保全・保護活動や様々な自然観察会を重ねてきました。ボランティア団体です。

- 毎月第2土曜日 9:30~ 下草刈りや間伐などの活動
- 毎月第3日曜日 9:30~ 自然観察会を中心とした活動

他にも、昆虫観察会、植物観察会、キノコ観察会、樹木調査、植樹、水辺の生きもの調査など



寄付

共感

活動報告

1月19日(日)、緑のトラスト5号地の山崎山で里山の樹木調査を行われました。当日早朝に降った雪がまだ残る寒い気候となりました。

宮代町の魅力推進事業(里山仕舞事業) p002
里山の冬の自然観察会が行われます
主催: 宮代町環境推進担当 諸橋発表日: 2014年01月07日(月)
代表メールアドレス:

Fin

かわらぬ応援を…そしてさらにまたつぎも応援いただけるように

～～ 応援いただける気持ちに 精一杯応える取り組み ～～

岐阜県 笠松町 20160211

1. 笠松町の概要



岐阜県羽島郡笠松町は、岐阜県の南西部に位置し、岐阜市、各務原市、羽島市、岐南町に隣接し、木曽川を隔てて一宮市（愛知県）と接する県境の町。木曽川右岸に沿って帯状に広がる肥沃な土地で、西に養老山脈と伊吹山、北には金華山、さらに御嶽山などが眺望できる濃尾平野の北東部に位置している。北部の境川、南部の木曽川に挟まれた旧輪中地帯の一部となっている。

町の面積 10.30km²のうち、おおよそ 3 分の 1 の面積を木曽川が占める。

かつての笠松は、木曽川流域最大の舟運の中継地「笠松湊」を中心に、岐阜と名古屋を結ぶ交通の要衝、産業・文化の重要な地となり、江戸時代には「美濃郡代笠松陣屋」が置かれた。明治には、この陣屋が「笠松県庁」さらに「岐阜県庁」となり、岐阜県政“発祥の地”でもある。

平成 28 年(2016)1 月 1 日の人口は 22,550 人(男 10,860 人、女 11,690 人)で、世帯数は 8,688 世帯。1 km²当たりの人口密度は、2,189.3 人で、県内でも有数の人口密集地となっている。

2. かさまつ応援寄附金(ふるさと納税)の概要

時 期	内 容
平成 20 年 4 月	「地方税法等の一部を改正する法律」により、『ふるさと納税』制度開始
9 月	『かさまつ応援基金』を設置（平成 20 年条例第 19 号）
12 月	寄附に際し、 5,000 円以上の寄附者へお礼の品(2品)を送付 17 事業者が協力(1 事業者 1 品)。「ふるさとかさまつ宅配便」カタログにて紹介。
平成 23 年 4 月	平成 22 年分の所得税から、寄附金控除の適用下限が変更(5,000 円→2,000 円) お礼の品を 【5,000 円以上 1 品 (1 万円以上 2 品)】 に変更
9 月	クレジットカードによる納付を、“県内市町村初”で受付開始
平成 24 年 6 月	ふるさとかさまつ宅配便「パートナー事業」開始。事業者からの応募方式を採用。
平成 26 年 10 月	『かさまつ応援基金』を活用し、笠松町公共施設巡回町民バスを 2 台購入
平成 27 年 6 月	『かさまつ応援基金』を活用し、LED 街路灯(3,100 基)を購入。(年度内に工事完了)
8 月	・お礼の品の 上限数の拡大(最大 2 品→4 品) に伴い、「パートナー事業」も拡大 (寄附金額に相応した 4 ランク の品、 1 事業者から複数の応募 が可能) ・岐阜工業高等学校デザイン工学科 3 年生 10 名が、お礼の品「ふるさとかさまつ宅配便」 共通マークを考案(H27.8.6 事業者向け発表会開催)→直径 6cm のシールを作成、事業者が貼付。

お礼の品「ふるさとかさまつ宅配便」のパートナー事業者数 **42 事業者** <計 71 品>

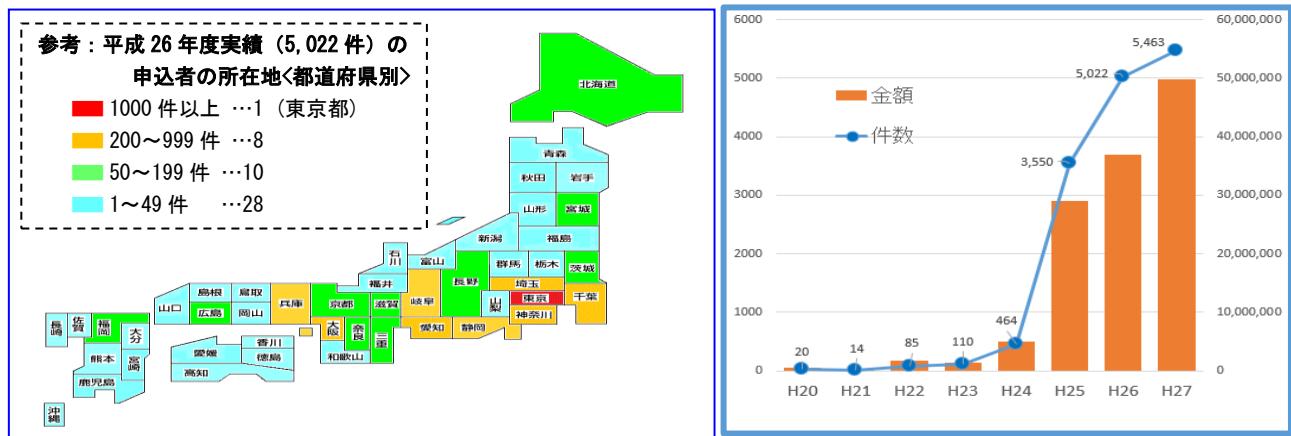
「ふるさと笠松を愛し、ふるさと笠松の未来に向けて笠松町を応援しよう」とする皆様の寄附は、寄附時点での使途の選択方式は採用せず、すべて『かさまつ応援基金』に積み立て、後世に残る財産に活用している。これは、既存の事業に対する寄附金充当という予算配分に終わらせない仕組みを構築するためであり、寄附された方が実際に笠松町を訪れ「見ていただける形」に残している。

なお、平成 28 年度導入予定の「企業版ふるさと納税」に対応するため、平成 27 年 10 月の「笠松町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づいた寄附募集も実施予定。

「かさまつ応援基金」現在高	40,602,539 円	(平成 27 年 4 月 1 日時点)
※ 平成 27 年度事業への基金取崩し、平成 27 年度分の寄附金積立は平成 28 年 3 月に実施。		

3. かさまつ応援寄附金(ふるさと納税)の寄附状況 (平成 28 年 1 月末時点)

年度	合計		うち県内		うち県外	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
H20	20	605,000	17	515,000	3	90,000
H21	14	347,888	13	322,888	1	25,000
H22	85	1,673,001	15	303,000	70	1,370,001
H23	110	1,395,140	26	425,140	84	970,000
H24	464	5,000,998	62	1,029,443	402	3,971,555
H25	3,550	29,058,245	148	1,737,000	3,402	27,321,245
H26	5,022	36,931,001	238	2,134,000	4,784	34,797,001
H27	5,463	49,820,050	315	3,850,000	5,148	45,970,050
計	14,728	124,831,323	834	10,316,471	13,894	114,514,852



※ 平成27年度の寄附者のうち**26%**は、今までにもご寄附をいただいている。

4. かさまつ応援寄附金(ふるさと納税)の申込方法および入金方法

(平成 27 年度 平成 28 年 1 月末までの件数)

申込方法	件数	入金方法	件数	割合	参考
役場窓口	117	窓口納付	117	2.1%	FAX とメールによる申込みが急増 (H25… FAX 349 件、メール 187 件)
FAX	164	納付書	21	0.4%	(H26… FAX 341 件、メール 107 件)
メール	19	銀行振込	17	0.3%	これを受け、H26.9月寄附者の利便性向上のため、町ホームページに Web 申込フォーム を追加 〈独自システム〉
郵送	23	郵便振替	2,205	40.4%	平成 24 年 6 月から (独自様式は平成 26 年 4 月から)
Web 申込フォーム	1,010	クレジットカード	3,100	56.7%	平成 23 年 9 月から〈代行業者 楽エフジ〉
ゆうちょ銀行(兼入金)	1,027	現金書留	3	0.1%	
クレジットカード決済	3,100				
現金書留	3				
計	5,463	計	5,463	100%	

※電話等による「パンフレット送付」希望者 668 件(平成 27 年度) その後の寄附率 81%

※平成 27 年ワンストップ特例制度に基づく「要請」1,559 件(実際の申請 818 件) 通知先団体 358

5. かさまつ応援寄附金(ふるさと納税)の取組は・・・

笠松町では、ふるさと納税創設年から感謝の気持ち「ふるさとかさまつ宅配便」をお届けしている。年々寄附件数が増える中、お礼の品を大きく扱う雑誌やWebサイトへの広告代は一切かけず、寄附者の声に耳を傾け、寄附者の利便性の向上に努めてきた。また、問合せの電話等への即日パンフレット送付、申込者への手打ちによる返信メール、お礼状には全て職員が手書きでコメントを添えるなど、感謝の気持ちをどのように表現するかを日々考え取り組んでいる。

全国から応援いただける皆様への感謝の気持ちとして、民と官が一丸となり、パートナー事業者は入金確認後1週間以内にお礼の品を発送し、町職員は常に迅速な対応を心がけてきた。

平成27年度、このふるさと納税の取組を知った笠松町にある岐阜県立岐阜工業高等学校の生徒10名から【笠松町と寄附者の皆さんを結ぶ「何か」を作りたい】との提案が…。続きは「事例発表」にて。

■発表者 岐阜県立岐阜工業高等学校 デザイン工学科 3年 デジタルデザインコース

小岐須あすか、志水美緒、鎌村奈々、高井悠理、鶴見春依、寺田有利、中村香織、野呂瀬彩乃、平光瞬、若村咲弥